

# 都市再生整備計画(第3回変更)

なかのじょう いせまち  
中之条・伊勢町地区

ぐんまけん なかのじょうまち  
群馬県 中之条町

平成21年11月

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	群馬県	市町村名	なかのじょうまち 中之条町	地区名	なかのじょう いせまち 中之条・伊勢町地区	面積	55 ha
計画期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度	交付期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度				

### 目標

「すべての人がHOTするふるさとのまちづくり」 ~ 住む人の優しさで ふるさとの温かさに会える まちを目指して ~  
 目標1: 四万・沢渡温泉郷を訪れる観光客の回遊性を増加して、散策したい街並み景観づくりを目指す  
 目標2: 住民と観光客とがふれあうための、観光交流空間を核とした経済基盤の確立  
 目標3: すべての人に優しく、安全で安心して暮らせる快適な居住環境を創る

### 目標設定の根拠

#### まちづくりの経緯及び現況

- ・中之条町の北部は、三国山系の高峰を望む奥行きのある自然に抱かれた上信越高原国立公園に指定され、四万・沢渡温泉郷に代表される観光資源に恵まれ、年間50万人の観光宿泊客が訪れている。また、町の南部は古くから中之条・伊勢町地区を中心に市街地が形成され、吾妻地域における政治、経済、文化、交通の中心として発展してきた町である。
- ・JR吾妻線中之条駅に面している当地区は、今までの基幹産業が商工業であったため、同じ町内であっても四万・沢渡温泉地区との産業連携が殆どないまま経過してきた。
- ・近年、店主の高齢化や後継者不足に加え、外部資本の大型店舗の進出や駅南の国道353号バイパス沿道への商業施設の新設等により、旧来商店街の疲弊・空洞化が更に進行している。
- ・当地区の店主を対象とした最近の調査では、温泉地との連携によるまちづくりを求める意識は高い。また昨年、中之条駅構内に観光ガイドボランティアによる拠点常設されるなど、町を訪れる人々とのふれあいを大切にしている。
- ・町でも昨年、住民参加によるまちづくり「なかのじょう経済活性化プロジェクト」を推進中であり、まちなみ活性化部会を中心にまちづくり意識の機運が盛り上がりつつあるところである。
- ・今後更に進行する町の高齢化社会に向けて、高齢者をはじめとするすべての人に優しい居住環境整備は、未だ進んでいない状況である。

#### 課題

- ・当地区の既成市街地には、町全体人口の約9%が集中しているが、商業意欲の低下と共に賑わいが減少しているため、中心市街地の活性化が都市整備上最大の課題である。
- ・町の重要な経済基盤である、年間50万人の観光宿泊客を中心市街地に呼び込み、その経済波及効果を地域振興の核に育てる必要がある。
- ・当地区の裏道となる町道は、狭いうえに段差も多くあり、観光客の回遊性の増加や住民生活の安全性にも配慮した、すべての人に優しい道路整備が急務である。
- ・観光客の玄関口である駅前広場や商店街駐車場、公衆トイレ等の都市基盤における、バリアフリー化が不備なため、自然環境と共生した街並み景観に配慮した、総合的な整備が必要である。
- ・当地区を代表する歴史的財産である鳥追い太鼓や郷土芸能等を新たな観光資源として活用し、住民と観光客との温かなふれあいを大切にしながら、HOTなまちづくりを推進していく必要がある。

#### 将来ビジョン(中長期)

中之条町第四次総合計画では、「住む人には優しく、訪れる人には温かいまちづくり」のため、すべての人に優しいバリアフリー型市街地の形成を図ることとしています。また、現在策定中の第五次総合計画では、「ふるさと」をキーワードとした地域経済の活性化に向けた、豊かで活力あるまちづくりを図ることとしています。

中之条町都市計画マスタープランでは、「自然の懐の中で、人が集い、快適に住まうまち」を将来像として掲げています。また、旧三国街道の脇住還として栄えた地域独自の歴史と文化の賑わいを復興しながら、自然環境と共生した美しい街並み景観づくりを目指す地区と位置づけています。

現在、関東地方整備局「観光交流空間づくりモデル事業」として、観光事業に関心が高い地域である群馬県北部のみなみ町、六合村、中之条町の3町村において、地域の連携・交流を深めるための検討会が設置されており、より広域的な観光交流空間の形成を目指している地区であります。

### 目標を定量化する指標

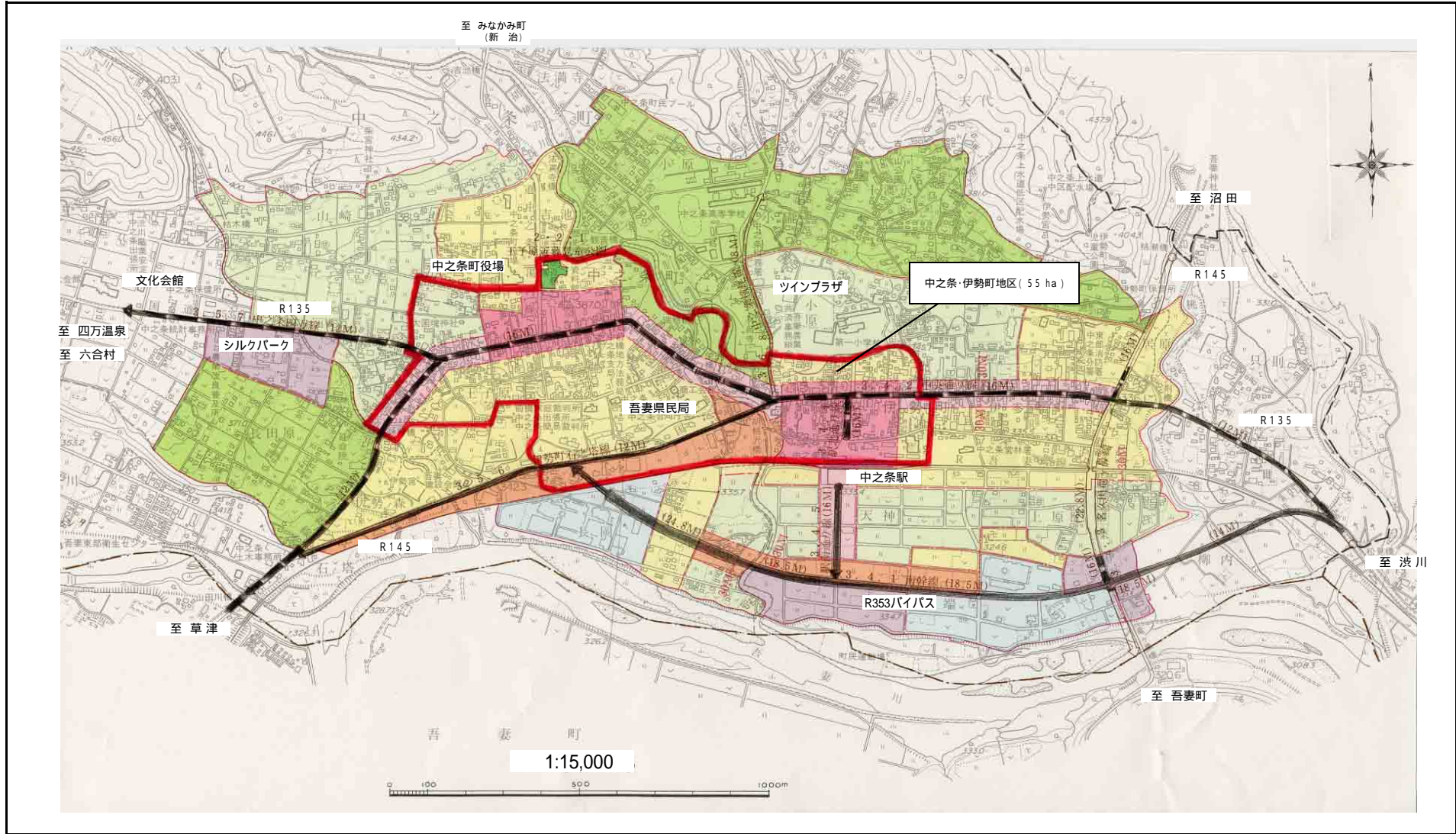
指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
1. 来街観光客数	人/年	当地区に立ち寄る観光宿泊客の人数	当面、四万・沢渡温泉観光宿泊客の5%の立ち寄りを目指し、観光を主とした元気なまちづくりを目指す	8,169	平成17年度	16,000	平成22年度
2. 観光ガイドボランティア案内回数	回/年	当地区を観光案内するのべ回数	観光客との温かなふれあいから得られる、当地区独自の歴史と文化への愛着と誇りを、今後のまちづくりの活力とすることを目指す	346	平成17年度	450	平成22年度
3. 新規開設店舗数	件	観光客を主とした新規店舗の開設	観光が経済基盤として確立する波及効果の表れとして、空き店舗を利用した観光物産店等が、開設されることを目指す	0	平成17年度	3	平成22年度





都市再生整備計画の区域

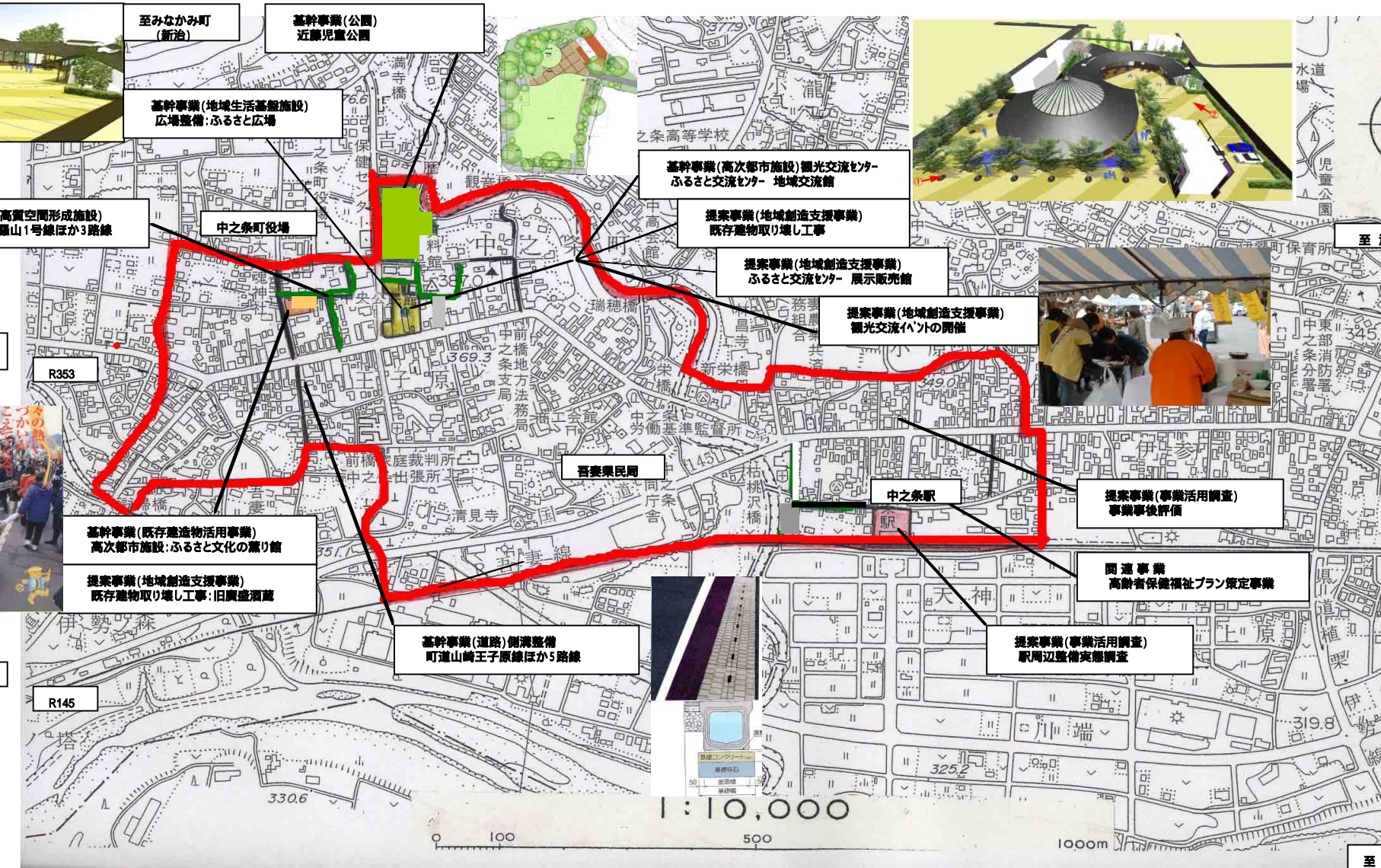
<p>なかのじょう いせまち なかのじょうまち  <b>中之条・伊勢町地区 (群馬県中之条町)</b></p>	<p>面積 55 ha</p>	<p>区域 大字西中之条字山崎の一部 大字中之条町字新田、伊勢ノ森、王子原の一部          大字伊勢町字小原、伊参の一部</p>
---	-----------------	--



# 中之条・伊勢町地区(群馬県中之条町) 整備方針概要図

『すべての人がHOTするふるさとのまちづくり』  
 ~ 住む人の優しさで ふるさとの温かさに会える まちを目指して ~

代表的な指標	来街観光客数 (人)	8,169 (H18年度)	16,000
	観光ガイドボランティア案内回数 (回)	346 (H18年度)	400
	新規開設店舗数 (件)	0 (H18年度)	10



至みなかみ町 (新治)

基幹事業(公園) 近藤児童公園

基幹事業(地域生活基盤施設) 広場整備:ふるさと広場

基幹事業(高次都市施設) 観光交流センター-ふるさと交流センター 地域交流館

提案事業(地域創造支援事業) 既存建物取り壊し工事

提案事業(地域創造支援事業) ふるさと交流センター 展示販売館

提案事業(地域創造支援事業) 観光交流イベントの開催



提案事業(事業活用調査) 事業事後評価

関連事業 高齢者保健福祉プラン策定事業

提案事業(事業活用調査) 駅周辺整備実態調査

R353

R145



1:10,000

0 100

500

1000m